

セキュアアクセス認証サービスの導入 仕様書

I 一般仕様

1. 件名

セキュアアクセス認証サービスの導入

2. 目的

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構(以下「QST」という。)六ヶ所フュージョンエネルギー研究所(以下「六ヶ所研」という。)では、幅広いアプローチ活動協定に基づき、国際核融合エネルギー研究開発センター(以下「IFERC」という。)事業用基盤ネットワークを整備し運用している。

本仕様書は、IFERC 事業における外部向けサービスへのセキュアなアクセスを実現するために導入する認証システムの仕様を定めるものである。

3. 納期

(1) 5.に示す導入機器の設置、設定等

令和9年3月19日

(2) 6.に示す保守

導入サービスの検査後、令和9年3月31日まで

4. 納入場所

〒039-3212 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字表館2番地166
QST 六ヶ所研 計算機・遠隔実験棟 特殊設備室

5. 仕様

5.1 調達概要

目的：外部利用者向けサービスの認証基盤として、リバースプロキシ/WAF/IAP 機能を実現するシステムを調達する。高可用構成によるサービス継続性向上を実現する。

調達物：IAP、リバースプロキシ機能、Web アプリケーションファイアウォール機能を実現する仮想アプライアンス(VM)群、必要なライセンス(以下では、これらをまとめて「IAP サーバシステム」という。)。IAP サーバシステムは仮想マシン(VM)群として raw 形式で実装・納品することとし、クラウドサービスとして提供されるものは対象外とする。

- リバースプロキシ機能をし、複数ドメインの振り分けが可能であること。WebSocket 及び HTTP/2 通信を中継可能であること。ユーザ、グループ、ロール、URL/path/service 単位でのアクセス認可設定が可能であること。
- WAF(Web アプリケーションファイアウォール)機能を有すること
- 外部 IdP との OpenID Connect 等による連携した IAP 機能を実現可能であること。未認証ユーザを認証エンドポイントへリダイレクトし、認証済みセッションのみバックエンドへ転送できること。
- 商用サポート契約が提供されること
- 日本語でのサポート対応が可能であること

※ 詳細技術仕様については、別添1 II 技術仕様を参照すること。
別添資料は、入札説明書等と共に交付希望者にのみ交付を行う。

6. 保守及び運用技術支援

6.1 ソフトウェア保守及び運用技術支援

本契約で導入する仮想アプライアンスについては、契約期間中のソフトウェア保守及び運用技術支援を提供すること。

ソフトウェア保守及び運用技術支援は平日 9 時-17 時で令和 9 年 3 月 31 日まで対応すること。リモートで対応可能な作業は速やかに実施すること。現地対応が不可欠な場合には、QST と協議・日時調整の上、現地対応を実施すること。ソフトウェア保守は、必要ライセンスの維持、ソフトウェアアップデート、セキュリティパッチ適用、脆弱性情報提供、WAF シグネチャ更新を可能とすること。Critical 脆弱性公開後速やかに影響有無の通知が行われること。パッチリリース時には速やかに通知が行われること。

運用技術支援は、障害時の技術問合せ、設定確認、原因切り分け、復旧助言及びベンダーエスカレーション、運用開始後に発生する WAF 機能の誤検知、過検知、遮断漏れ及びアプリケーション仕様変更に伴うポリシー調整作業を、商用サポート契約に基づき提供すること。

保守作業及び運用技術支援は、対応後速やかに電子ファイル形式(Microsoft Word、Excel 又は PDF 形式等)にて報告書を作成し、QST 担当者に提出すること。書面の形式については特に指定しない。また、QST 側が報告内容について説明を求めた場合には迅速に対応すること。

6.2 保守・運用技術支援体制

保守及び運用技術支援の実施体制を構築すること。特に、QST 担当者が故障や運用技術支援問合せなど最初に連絡する連絡先及び担当者(電話番号、メールアドレスなど)を保守連絡体制表として作成し提出すること。

7. 提出図書

下記の書類を提出すること。

No.	図書名	提出時期	部数	確認
[1]	作業工程表	契約後速やかに	1	要
[2]	作業体制表	契約後速やかに	1	要
[3]	再委託承諾願(QST 指定様式)	契約後速やかに(再委託がある場合のみ)	1	不要
[4]	方式設計書	要件協議後速やかに	1	要
[5]	試験検査要領書	検査着手前一週間前までに	1	要
[6]	打合せ議事録	打合せ後速やかに	1	要
[7]	試験検査成績書	試験実施後一週間以内	1	要
[8]	機器設定書	納入の5営業日前までに	1	要
[9]	管理者向け操作マニュアル	納入の5営業日前までに	1	要
[10]	納入物品リスト	納入時	1	不要
[11]	保守連絡体制表	納入時	1	不要
[12]	保守対応報告書	必要に応じて	1	要
[13]	電子ファイル	納入時	1	不要

(提出場所) QST 六ヶ所研 原型炉プロジェクト推進部 原型炉計画調整グループ

8. 検査条件

(1) 導入サービスのデプロイ、設定等

一般仕様 5. 及び別添1 II. 技術仕様を示すサービスの導入、員数検査の合格、一般仕様 7 に示す提出書類及び正常動作の確認([5] 試験検査要領書に基づく動作試験を実施し、全ての試験項目において問題ないことを確認する。)をもって検査合格とする。

(2) 6. に示す保守

保守期間中 6. に示す仕様を満足し、提出された報告書の確認をもって検査合格とする。

9. 情報セキュリティの確保

情報セキュリティの確保については、別添2『本契約において遵守すべき「情報セキュリティの確保」に関する事項』のとおりとする。

10. その他

1. 受注者は、QST が量子科学技術の研究・開発を行う機関であり、高い技術力及び高い信頼性を社会的に求められていることを認識するとともに、QST の規程等を順守し、安全性に配慮しつつ業務を遂行しうる能力を有する者を従事させること。
2. 受注者は、本件業務を実施することにより取得したデータ、技術情報、成果その他の全ての資料及び情報を QST の施設外において、発表若しくは公開することはできない。ただし、あらかじめ書面により QST の承認を受けた場合はこの限りではない。
3. 受注者は、異常事態等が発生した場合、QST の指示に従い行動するものとする。
4. 受注者の故意又は過失により QST 又は第三者に損害を与えた場合、賠償等の措置をとること。

11. グリーン購入法の推進

1. 本契約において、グリーン購入法(国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律)に適用する環境物品(事務用品、OA機器等)が発生する場合は、これを採用するものとする。
2. 本仕様に定める提出図書(納入印刷物)については、グリーン購入法の基本方針に定める「紙類」の基準を満たしたものであること。

12. 協議

本仕様書に記載されている事項及び本仕様書に記載のない事項について疑義が生じた場合は、QST と協議のうえ、その決定に従うものとする。

(要求者)

部課(室)名:六ヶ所研 原型炉計画調整グループ
氏名:徳永 晋介